

今までの学習が活きた修学旅行(3年生)

5月15日(火)～17日(木)に3年生は修学旅行に行ってきました。この日を迎えるまでは、学校で戦争や平和、命の大切さについて学習を繰り返し、広島平和記念公園内での合唱練習もしてきました。

「最高のなかまと最高の思い出をつくろう!」という目標を掲げ、(もしかしてだけど、ルールを守ればもっと楽しいんじゃないの～♪)とつぶやきながら、多くの準備をして当日を迎えました。



第1日目は、近鉄四日市駅の出発式(6:15)から始まり、近鉄電車、新幹線と乗り継ぎ、まずは<宮島班別学習>でした。厳島神社の大鳥居は、干潮で真下まで砂浜を歩いていく班もありました。その後、広電で原爆ドーム前まで移動し、<平和講話>として講師の山本玲子さんから、戦争の

悲惨さ、命の大切さを学び、平和を守り続けていくのは聞いている私たちであるとあらためて感じました。ここで、生徒たちの何人かが進んで質問をしていたのが印象的でした。話し手と聞き手の双方向のやりとりがより一層みんなにとってわかりやすい講演となり、深い学びができました。



夕食後、再度平和祈念公園に集まり、<平和セレモニー>を行いました。原爆の子の像で千羽鶴奉納と『群青』の合唱、元安川の川辺で「ハナミズキ」を合唱しました。対岸と元安橋から立ち止まって見てくださったたくさんの人たちから拍手をもらい、生徒たちも充実感のあふれた素敵な表情をしていました。



第2日目の午前中は、<平和祈念資料館を含めた公園内>と<本川小学校または袋町小学校の平和資料館>をめぐる班別学習でした。資料館では、一つ一つの展示資料に立ち止まり、しおりにメモを取りながら、真剣に学習する姿をあちこちで見かけました。迫力ある写真や展示物・資料は、机上の学習では得られない貴重な学びを生徒たちに提供してくれたようです。さらにこの日は、1年に1回行われる「広島市原爆死没者名簿の風通し」があり、貴重な見学

ができたとともに、偶然にも本校生徒がテレビニュースのインタビューを受け、立派に話す姿が放映されました!これも日ごろからの学習のおかげです!!

午後は新幹線と在来線で<ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)>へGO! アトラクションや買い物を思う存分楽しみました。



第3日目は、バスで<リバティおおさか>へ行き、「在日コリアン」「ハンセン病回復者」「障害者」「被差別部落」などについて、多様な文化、歴史、人々の生活を通じた共に生きる社会について、パネルなどを見て回りながら学習しました。特に「いじめ」のコーナーでは、多くの生徒が立ち止まり、パネルの内容を食い入るように見ていました。一番心に染み入ったようです。その後は、<大阪城公園をゴールに班別分散学習>でした。すべての班が予定時間までに集合することができました。

3日間を通して、他にも外国人への英語インタビューやホテル宿泊、食事など、生徒たちにはどれも思い出に残る素敵な活動になったことと思います。

学校に戻ってからは、各学級で、新聞づくりなどを通して学んだことを整理し振り返っています。体験を通して感じ、学んだことを卒業までの行事や学習活動にきっと活かしてくれることでしょう。3年生のみんな、輝いていましたよ(^.^)

家庭訪問のご協力ありがとうございました。

5月1日(火)、2日(水)、7日(月)と生徒たちの家庭を各担任が訪問させていただきました。20分程度の短い時間で十分にお話することはできなかったかもしれませんが、学校とは違ったお家の様子を含めて、生徒や保護者の皆様の思いを聞く貴重な時間をいただきました。今後の生徒の学校生活に生かしていきます。ご多用の中、お時間を作っていただき、ありがとうございました。

第1回コミュニティスクール運営協議会が開催されました。

平成30年4月1日より、三滝中学校が川島小学校とともに「四日市版コミュニティスクール」に指定され(神前小学校は指定済)、第1回三滝中学校コミュニティスクール運営協議会が5月21日(月)に開かれました。会議に先立って、四日市市教育委員会より校長に指定書、各委員さんに委嘱状が手渡されました。委員の互選により、会長に小川泰雪さん、副会長に田中徹さんが選出され協議会がスタートしました。



<趣旨>

本市のコミュニティスクールは、保護者及び地域住民等が一定の責任を持って学校運営の参画を行うシステムを有し、学校教育活動の充実に向け、学校、保護者及び地域住民等が協働し、「学校づくりビジョン」の実現を図るものとする。

今回は、①本年度の学校づくりビジョン ②生徒の様子 ③本年度のCS運営協議会の予定 について協議されました。

委員の皆様からは、「生徒・保護者ともに学ぶ人権学習」「自転車通学の見守り支援」「生徒の交通安全に対する自覚づくり」「子どもどうして賛成・反対の意見を出し合う(聞きあう)ことの大切さ」などについて意見が出されました。これから、他のコミュニティスクールの見学研修や本校の授業参観・行事見学を通じて、保護者や地域の方々と共に創る「三滝中学校」を目指して協議を行っていきます。

本年度の運営協議会委員の皆様は以下の通りです。(敬称略)

小川泰雪(川島地区連合自治会長)・田中徹(川島地区保護司)・坂下敏一(前神前同推協会長)
橋川幸尚(元川島地区・神前地区市民センター館長)・杉野まり(神前地区主任児童委員)
伊藤邦彦(川島地区主任児童委員)・勝田ひとみ(川島地区主任児童委員)
毎熊美香(元三滝中学校PTA本部役員)・大野光博(元三滝中学校教員)
杉本和功(川島地区市民センター館長)・西村敦志(神前地区市民センター館長)



気持ちのよいPTA親子除草作業でした！



5月26日(土)は、土曜活動②でした。その中で、PTA親子除草作業が行われました。陽ざしがきつくない、作業に最高の日和でした。

92名の保護者の方々にお集まりいただき、クラブ単位で子どもたちと一緒に活動していただきました。その後は、部活動見学でした。子どもたちもうれしそうでした。

ご参加いただいたPTAの皆様、ありがとうございました。